

2026年度 非住宅木造建築技術者育成講習



【日 程】：2026年8月～1月（全11回 25講座+講演会2日+現地研修3日）

詳細は別紙カリキュラム表を参照してください。

【場 所】：講座：(公社)愛知建築士会会議室（名古屋市中区栄2-10-19名古屋商工会議所ビル9階）
地下鉄東山線 伏見駅 徒歩5分

講座：名古屋木材会館2階会議室（名古屋市中区松原町2丁目18番10号）

地下鉄鶴舞線 大須観音駅 徒歩14分

現地研修(見学会)：会場未定（詳細が決まり次第、ご案内します。）

【定 員】：40名（オンライン受講はありません。欠席した場合は後日録画の視聴ができます）

【受講料】：18,000円

但し、あいち協議会賛助会員は無料

※協議会賛助会員とは「あいち協議会の活動に賛同する個人会員」を指します。

講座によっては昼食代が別途必要になる場合があります。

【申込先】：環境都市実現のための木造化・木質化推進あいち協議会（略称 あいち協議会）

FAX：052-322-3376

担当：加藤（あいち協議会）

E-MAIL：toshimokuaichi@aimokuren.com

【CPD単位】：1時間1単位（申請中）

主催／環境都市実現のための木造化・木質化推進あいち協議会

企画・協力／(公社)愛知建築士会 （一社）愛知県木材組合連合会

お問い合わせ／(公社)愛知建築士会 TEL 052-201-2201 E-Mail mail@aichishikai.or.jp

※本講座は、令和8年度木造建築技術者育成講習実施業務（愛知県委託事業）を活用して実施しています。

2026年度 非住宅木造建築技術者育成講習

カリキュラム			午 前			午 後		会 場	時間数 (時間)	CPD単位
回数・日程		曜日	10：00～11：00	11：00～12：00	12：00～ 13：15	13：15～14：45	15：00～15：30		時間数 (時間)	CPD単位
			1	2		3	4			
1	8月1日	土	3階木造 村上 淳史		昼 食	村上 淳史	LCAとは 住林OneClick	愛知建築士会	4	4
2	9月9日	水	5	6		7	8			
			試行錯誤の中大規模木造施設づくり 久保 久志 (株)東畑建築事務所		昼 食	久保 久志 (株)東畑建築事務所	木造用塗装 イケダコーポレーション	愛知建築士会	4	4
3	9月26日	土	9	10		11	12			
			都市に火事に負けない木造建築をつくる 安井 昇 桜設計集団一級建築士事務所		昼 食	安井 昇 桜設計集団一級建築士事務所	防耐火・耐力壁 吉野石膏（株）	愛知建築士会	4	4
4	10月21日	水	13	14		15	16			
			中大規模木造建築の計画・監理 大倉 靖彦 (株)アルセッド建築研究所 所長		昼 食	大倉 靖彦 (株)アルセッド建築研究所 所長	中大規模木造サッシ YKK AP（株）	愛知建築士会	4	4
5	11月7日	土	21	22		23	24			
			LCA及びLCOO2への対応を見据えた中大規模木造建築の設計 坂口 大史 25		昼 食	坂口 大史 日本福祉大学工学科 准教授	省エネ適判 YKK AP（株）	愛知建築士会	4	4
6	12月5日	土	25	26		27	28			
			脱炭素時代を生き抜く設計手法～非住宅建築物における温熱・省エネ設計の要点～ 辻 充孝 岐阜県立森林アカデミー 教授		昼 食	辻 充孝 岐阜県立森林アカデミー 教授	SHK制度とは ニチハ（株）	愛知建築士会	4	4
回数・日程		曜日	現 地 研 修					会 場	時間数 (時間)	CPD単位
7	9月 (決まり次第案内)	未定	29					現 地 (別途案内)	4	4
			東海市～四日市市 見学会							
8	未 定 (決まり次第案内)	未定	30					現 地 (別途案内)	4	4
			〔未 定〕木の香る都市（まち）づくり事業 の案件 施設見学会							
9	10月23日	金				17	18	飛島村 (別途案内)	2	2
						製品展示会の見学 (株)山西 プロウッドフェア				
回数・日程		曜日	10：00～11：30			13：30～15:30		会 場	時間数 (時間)	CPD単位
10	1月30日	土	31 構造支援事例発表			昼 食	32	愛知建築士会	2	2
			講演会							
			五十田 博（予定） 京都大学 構造							
回数・日程						15：00～17:00		会 場	時間数 (時間)	CPD単位
11	9月16日	水				19	20	木材会館	2	2
						建物の内装木質化 恒次 祐子 東京大学 大学院 教授				

主催：環境都市実現のための木造化・木質化推進あいち協議会
企画・協力：(公社)愛知建築士会 (一社)愛知県木材組合連合会

2026年度 非住宅木造建築技術者育成講習

環境都市実現のための木造化・木質化推進あいち協議会

平成22年の「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律」制定以降、公共建築物の床面積ベースの木造率は、法制定時の8.3%から令和元年度には13.8%に上昇しました。

一方で、民間建築物については、木造率の高い低層の住宅以外にも木材の利用の動きが広がりつつあるものの、非住宅分野や中高層建築物の木造率は低位にとどまっています。

こうした背景の元、「公共建築物等における木材の利用の促進に関する法律の一部を改正する法律」が成立し、令和3年10月1日に施行されました。

これにより、法律の題名が「脱炭素社会の実現に資する等のための建築物等における木材の利用の促進に関する法律」に変わるとともに法の対象が公共建築物から建築物一般に拡大しました。当協議会としては非住宅建築の木造化に向けて、ソフト・ハード両面から木造に強い建築技術者を育成するために連続講座を実施します。講座の構成は、木造設計の初心者・経験者を問わず基本事項、最新の現場状況などを盛り込み講座を実施します。また非住宅木造建築の各種専門分野から講師を招き講演会も3回企画しています。併せて非住宅木造建築の現地研修も2回予定しています。全編を通じて非住宅木造建築に関する多面的なノウハウを学んでいただけます。

回	日 程		講 師	講座番号	講座タイトル	講座内容
1	8月1日	土	村上 淳史	1, 2, 3	3階木造	・構造計算NGの原因を読み取り、どこを直せばよいかが分かるようになる ・数値合わせではなく、架構の構成から見直せるようになる ・最初から無理のない架構を組めるようになる
			住林OneClick	4	LCAとは	近年は、自社だけでなくサプライチェーン全体のCO2排出量を把握して削減することが求められています。 そのため、サプライヤーを含めたデータ収集や分析のベースとしてLCAが使われるケースが増え、「取引条件としてLCAデータ提出を求める」といった動きも広がりつつあります。
2	9月9日	土	久保久志	5, 6, 7	試行錯誤の中大規模木造施設づくり	中大規模木造施設の設計を進めるにあたってのポイントを設計事例を中心に学ぶ。講義前半では作手小学校・つくで交流館を中心に利用者をつくる木造施設づくりについて複数の事例からレクチャー。講義後半では星の杜小学校を中心に防耐火など各分野毎の勘所を交えて木造施設づくりについてレクチャー。最新事例として、令和6年4月に法改正された「火熱遮断壁等」を用いた日本最大級の木造研修施設である名工建設総合技術研修センターも紹介。
			イケダコーポレーション	8	木造用塗装	「含浸型・自然系の木材保護塗料」は、塗膜を厚く作るタイプではなく、木に浸透して保護するタイプなので「10年無塗り替え」といった長期保証をうたう造膜型とは考え方が少し違います。外装向けオイルは、含浸塗料は数年ごとのメンテナンスを前提に、経年変化を楽しみながら使う仕上げとして紹介しています。
3	9月26日	土	安井 昇	9, 10, 11	都市に火事に負けない木造建築をつくる	2019年、2022年、2025年と木造防耐火に関する法令・告示改正が続いており、木造でも中大規模建築物をつくる手法が広がってきた。本講義では、法令の変遷や上手い使い方を紹介するとともに、法令の根拠となる実験動画を見ながら、火事に負けない木造建築のつくりかたを学びます。
			吉野石膏（株）	12	防耐火・耐力壁	国交省告示の例示仕様およびEXプログレ等の個別認定構造一覧（外壁・間仕切・準耐火構造など）を参照し、各工法ごとの認定番号と部材構成（せっこうボード厚さ・枚数、EXプログレやタイガーEX系面材、断熱材、外装材など）を解説します。
4	10月21日	土	大倉靖彦	13, 14, 15	中大規模木造建築の計画・監理	最新事例をもとにプロジェクト解説
			YKK AP（株）	16	中大規模木造サッシ	ビル用サッシ 鉄骨造やRC造などの非木造建物を前提にしたサッシです。 中高層での使用や大開口、高い風圧・外力を想定しており、枠や部材断面が太く、剛性と耐風圧性を重視した構造になっています。 木造用サッシ 戸建てや低層木造住宅を前提としており、木造壁の中に納まるように専用の枠形状や取付方法が設計されたサッシです。原則として3階建以下、軒高9m以下での使用を想定した性能ランクになっています。これらの基本を押さえ、中大規模木造の建物のサッシについて学びます。
5	11月7日		坂口大史	21, 22, 23	LCA及びLCOO2への対応を見据えた中大規模木造建築の設計	2028年から順次導入されるLCAやLCOO2への対応を踏まえて、BIM接続、カーボンニュートラル、戦略的な木造活用や木材利用に関する実践的な知識や設計方法を身につける。
		土	YKK AP（株）	24	省エネ適判	事務所、ホテル、病院、学校、店舗、工場など非住宅を対象に、建築物省エネ法の適合判定（省エネ適判）向け計算を説明します。
6	12月5日	土	辻充孝	25, 26, 27	脱炭素時代を生き抜く設計手法～非住宅建築物における温熱・省エネ設計の要点～	2050年カーボンニュートラル実現に向け、非住宅建築物でも省エネ適合義務化やZEB化への要求が急速に高まっています。本セミナーでは、脱炭素時代の社会的背景を踏まえ、単なる基準クリアにとどまらない「快適性と省エネ性を両立する設計の大切さ」を解説。さらに、意匠計画の初期段階から手戻りなく実務を進めるための具体的な「温熱・省エネ設計の流れ」を、ステップを追って分かりやすくご紹介します。
			二チハ（株）	28	SHK制度とは	SHK制度は「温室効果ガス排出量算定・報告・公表制度」の略称で、一定以上の温室効果ガスを出す事業者に対して、自社の排出量を計算して国に報告し、その情報が公表される仕組みです。温暖化対策推進法に基づく制度で、企業の排出量の「見える化」と削減を促すことが目的です。近年の改正では、木材を使うことで二酸化炭素を長期間ため込む「炭素貯蔵」の効果も、このSHK制度の中で評価していく方向性が整理されています。
7	9月		現地見学	29	東海市～四日市市 見学会	
8	未 定		現地見学	30	施設見学会	
9	10月23日	金	現地見学	17, 18	(株)山西 プロウッドフェア	木とともに暮らす住まいづくりの提案を掲げた、建材・住設メーカー等と連携したフローリング等の木材製品、断熱材や化粧板、制震ダンパー他の建材、非住宅木造関係の新構法等の展示会を見学。
10	1月30日	土	支援研修	31	構造支援事例発表	
			五十田 博	32		
11	9月16日	水	恒次 祐子	19, 20	建物の内装木質化	近年、環境配慮やウェルビーイングを重視したライフスタイルへの変換が求められる中、内装木質化による効果の検証を通した「木材の良さ」に関する科学的なデータを基に木材を活かした建物づくり、空間づくりについて講演いただく。

2026年度 非住宅木造建築技術者育成講習 申込書

フリガナ			
氏 名			
会社名		役職	
住 所	〒		
電 話		携帯電話	(緊急連絡用です。 この協議会以外では使用しません。)
E-Mail	(ご案内、資料等を受け取るアドレスを記入下さい。)		
CPD制度	全回CPD対象講座です (後日視聴はCPD対象外)	CPD番号	(単位取得を希望する方は記入)
業 種	☐ 設計 ☐ 県市町村・行政 ☐ 木材生産・流通 ☐ 建材メーカー ☐ 施工 ☐ 学校関係 ☐ その他 ()		

申込	FAX 052-322-3376	TEL 052-331-9386	
	E-Mail toshimokuaichi@aimokuren.com	担当：加藤（あいち協議会）	

定員40名（欠席の場合、後日WEB視聴が可能です。）					
☒ 申込希望の回にレ点を、会場参加の有無に○印をして下さい。					
講座回	日 付	備考	講座回	日 付	備考
☐ 第1回	R8.8.1	後日視聴あり	☐ 第7回	未 定	現地研修
☐ 第2回	R8.9.9	後日視聴あり	☐ 第8回	未 定	現地研修
☐ 第3回	R8.9.26	後日視聴あり	☐ 第9回	R8.10.23	現地研修
☐ 第4回	R8.10.21	後日視聴あり	☐ 第10回	R9.1.30	対面のみ
☐ 第5回	R8.11.7	後日視聴あり	☐ 第11回	R8.9.16	対面のみ
☐ 第6回	R8.12.5	後日視聴あり			
			※第10～11回は講演会です		
			※第7回～第11回は後日視聴はありません		

受講料	☐ 18,000円 第1回～11回講座の一括受講料になります ☐ 無 料 あいち協議会の賛助会員AまたはB（下記参照） ☐ 当社は賛助会員です。		
-----	---	--	--

＜ご入会のご案内＞

環境都市実現のための木造化・木質化推進あいち協議会に入会希望の方は下表の□にチェックを入れて申し込みをお願いします。

愛知県木材組合連合会	賛助会員A	連合会の組合員である木材業者	☐ 12,000円
	賛助会員B	連合会の非組合員である木材業者、建材商社、資材メーカー	☐ 25,000円
愛知建築士会	賛助会員A	愛知建築士会の会員	☐ 12,000円
	賛助会員B	愛知建築士会の非会員	☐ 18,000円
賛助会員の特典	※あいち協議会の賛助会員へ加入いただきますと、上記講座の受講料18,000円が無料になります。 ※講座を欠席した場合、後日視聴（期限付き）できます。 ※その他、あいち協議会事業等に参加できます。		

主催：環境都市実現のための木造化・木質化推進あいち協議会

企画・協力：(公社)愛知建築士会 (一社)愛知県木材組合連合会